International Association of Y's Men's Club Kyoto W-ING

BULLETIN

Kyoto wings

2020. 11
Vol.401

京都ウイングワイズメンズクラブブリテン20209年11月1日発行/第34巻　第1号　通巻401号
HPアドレス　http://www.kyotowings.com

会　長　President　　天根静也／Shizuya Amane
副会長　VicePresident　佐々木貫二／kanji Sasaki・木下敬悟／Keigo Kinoshita
書　記　Secretary　　中村誠司／Seiji Nakamura・廣部仁太郎／Nitarou Hirobe
会　計　Accountant　　井上英也／Hideya Inoue・小田竜也／Tatsuya Oda

★クラブ会長主題　「みんなが会長」～奉仕クラブは誰のためか～

●今月の聖句

互いに愛し合うことのほかは、だれに対しても借りがあってはなりません。人を愛する者は、律法を全うしているのです。「姦淫するな、殺すな、盗むな、むさぼるな」、そのほかどんな掟があっても、「隣人を自分のように愛しなさい」という言葉に要約されます。愛は隣人に悪を行いません。だから、愛は律法を全うするものです。

ローマの信徒への手紙　13章8節～10節

「初めての三役」

書紀　廣部仁太郎

ウイングクラブに入会した翌年、Yサ委員長のご指名をいただき、お引き受けしたものの、まもなく人生で初めてといって良い程のプレッシャーが一晩だけ襲ってきました。まだ活動の全貌がわからない、自身の活動とワイズの活動のバランスは？　まだお名前もわからない方がいる・・・・などなど。不安でしかたなかったのですが、「皆さんに頼っていこう」と切り替えて、とにかくイチから覚えるつもりで事業に取り組んでまいりました。そして半年。念願だったソラシドキャンプも無事に終わり、後半にさしかかったところで中西ワイズが天に召され、そしてコロナがやってきました。

委員長としての役割を志半ばで終えてしまったような感覚が残りましたが、中西ワイズが愛されたソラシドキャンプの精神を引き継いで行く意志だけは、ずっと持ち続けていこうと心にしておりました。

このように私自身にとってはYMCAと言えば、「キャンプ教育」が中心にあり、ワイズメンズの活動もキャンプ場での事業が自分の中の大部分を占めていました。

仕事柄、他の委員会の事業にはあまり参加できておりませんでしたので、期が変わったら少しずつウイングの様々な活動を覚えていこうと思っていたところ、まさかの「書記に」とのお電話が。電話の向こうには後光が射している天根会長の笑顔と、なぜか佐藤前々会長の「自己研鑽」という四文字熟語が浮かび・・・・お断りする術を失いました。コロナ渦という前例のない期の三役となり、全てが手探りですが、在籍年数のまだ短い私の中には前例がもともとそれほどありませんので、過去の先入観が無い事が逆に良いのかも。厳しい状況の中、不謹慎かも知れませんが、「落ち着いて学びなさい」と神様が時間を与えてくださったものと考えるようにしています。頭を柔らかく、様々に変化する状況にも柔軟に対応できるよう、前向きに書記の役割を頑張っていこうと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

☆国際会長(IP)
Jennifer Jones(オーストラリア)
主　題: "Building today for a better tomorrow"
"より良い明日のために今日を築く"
ｽﾛｰｶﾞﾝ: "On the MOVE!!"
"さあ動こう!!"

☆アジア地域会長（日本）
田中 博之(東京多摩みなみ)
主　題: "Action!"
"アクション!"
ｽﾛｰｶﾞﾝ: "With Pride and Pleasure"
"誇りと喜びをもって"

☆西日本区理事(RD)
古田 裕和(京都トゥービー)
主　題:「Let's do it now!」
副　題:「2022に向け誇りを持って All is well.」

☆京都部部長
中村 隆司(京都ウェル)
「人生は一度きり」
～出会いから全てが始まる～』

CHARTERED 21.NOV'87
CLUB OFFICE
SANJYO-YANAGINOBANBA
NAKAGYO-KU, KYOTO 604-8030 JAPAN
TEL (075) 231-4388　FAX (075) 255-2805

DATA OF OCTOBER

	第１例会	第２例会
●10月在籍者48名		
メンバー	32名	37名
メネット	0名	0名
コメット	0名	0名
ゲスト	0名	0名
ビジター	0名	0名
●10月月間メイキャップ者数		0名
●10月月間出席率		81.3%
●BFポイント　切手	0 pt 累計	0 pt
10月分　現金	0 円 累計	0円
●ニコニコ 10月分	14,000 円 累計	円
●ファンド 10月分	0 円 累計	31,000円

11月の強調テーマ

Public Relatuins Wellness

ワイズメンズクラブの活動を広報して、社会的認知度を高めましょう。

大槻　信二　広報・情報委員長
（京都センチュリー）

10月の例会

【第一例会】
参加者：メンバー32名

日時：10月3日(木)19:00～21:00
場所：ホテル日航プリンセス京都
プログラム：CSアワー

2020年10月1日中断していた例会が久しぶりに再開されました。再開したといっても1時間のみで、いつものような食事はもちろん無く、代わりにお弁当を頂く形となりました。
今回の例会のプログラムは【CSアワー】で、篠原ワイズがCS事業について熱く丁寧に語って頂きました。
CS主に下記の10事業ございます。1. ワイズデー2. 成望館ふれあい祭り3. リ・ブラン京都中央バザー4. マリアの会・クリスマス会5. 成望館の新年会6. CSチャリティーボーリング7. TOF例会8. 車いす駅伝9. JOCSウォーカソン10. CS献金
　私自身、この中で恥ずかしながら参加したことのある事業は、2019年ギネスにチャレンジのワイズーデー、そして例会で行われるTOF例会ぐらいです。TOFの意味もTIME OF FAST、断食の時を初めて知りました。ギネスにチャレンジのワイズデーは、何かと賛否両論はありましたが、ワイズデーに参加すること自体初めての私にとっては、新鮮で、それなりに楽しく、ウイング以外のクラブの方々もたくさん来られていて、最後に何とかギネスを更新した時はTシャツに自分の名前を書いただけですが、達成感を得ることが出来ました。
　丹後半島の久僧療育センターでの、橋作りのお話はウイングの歴史を感じましたし、当時本当に大変だったけど、今となれば良い思い出になっているという言葉が印象的でした。
　篠原ワイズが、仕事・家庭の用事でCS事業に参加するのは、なかなか難しい方もいらっしゃいますが、可能な範囲でよいので参加してくださいと仰れてました。
「フランクフルトばっかり焼いていて疲れたし誰か変わってくれへんかなあ」(笑)
とも仰れてましたので、私も今後、時間の都合を作って参加していきたと思っております。(余東達)

【第二例会】
参加者：メンバー37名

日時：10月17日(木)19:00～21:00
場所：ホテル日航プリンセス京都
プログラム：臨時総会・Yサアワー

ウイズコロナの中、久しぶりの日航プリンセス京都での食事付の例会でした。コロナ禍での例会のあり方について天根会長の挨拶でスタート。臨時総会の議案は、今年度のクリスマス例会を通常例会へ変更すること。現在のコロナの状況を考えるとたくさんの方を招いて宴会場ですることは難しいですね。やはり賛成多数で可決されました。
「12月20日クリスマス例会⇒12月17日通常例会」

メインプログラムは、ワイサアワー「ＹＭＣＡサービス・ユース事業ってこんな事業です」
青倉ワイズからそれぞれの取り組みをわかりやすく説明して頂きました。府立医大秋のこどもコンサートや京大こども病棟秋祭り。クリスマスの寺町商店街で讃美歌を歌いながら歩くのもそうだったんだと。青い空と白い雲のキャンプについては、前会長の森本ワイズをはじめ今まで参加された方の体験談を聞いてると自分達が子供達にパワーをもらって成長させてもらえて感謝してるのが伝わってきました。とりあえず今期はこの中からどれかに参加することを目標にしたいと思います。(森野茂)

10月の事業参加

じゃがいも
ファンド引取り

日時：10月25日（日）
場所：京都中央卸売市場

「私とワイズ」

石田賢三

中西さんの紹介でウイングクラブ１０期で入会して、早くも２４年になります。始めて例会に出席したのは１０期総会の日でした。わからない事ばかりでしたが、第一印象で感じた事は厳しさの中に規律、礼儀正しい、活気ある集まりでした。いままでは自分の中にはなかった初めっての経験でした。その日の例会が終わってからラウンジでのメンバーが熱い気持ちでのワイズ談義、何を議論をしているのかその時は理解できませんでしたが、その輪の中に居るだけで、すごく心地よかったです。私にもクラブで出来る事があるかと不安と、もう少し見てみたい気が交差しました。まずは入会してからでないとわからない事があるのでは思い、飛びこもうと入会を決めた事を思いだしました。例会は必ず出席する事、スーツ、ネクタイ着用を守る事と受けました。ある先輩ワイズの話で、早くクラブでの居場所見つける事、今、クラブでの自分は何が出来るかと、アドバイスが今も記憶に残っています。先日ですが、新型コロナで外出できず家にいる事が多く、暇だったので机の中を整理していると、ワイズの資料が、昔の総会資料、事業案内、ブリテン、写真、色々と出てきました。メンバーの生き生きした顔、皆んな髪も毛もふさふさ、若いですね懐かし。３４期までにウイングクラブに１５０名前後のメンバーが在籍されていました。諸事情で退会されたメンバー、志半ばで亡くなれたメンバー、一人ひとりが個性豊かで、目的意識を持って行動しているのがウイングクラブの凄さですかね。若いメンバーが増えって、クラブの雰囲気が少しずつ変わってきったと、これも人が増えれば変わる、まだまだ成長しっているのかな。このクラブで出会った人、関わった人に、、感謝、感謝

「今のウイングに思うこと」

山岸裕明

ウイングクラブに入会して２６年目のシーズンに入りました。
プロ野球選手なら４０代半ばですね～でもワイズには引退は無いので何とか首が繋がってますが（笑）
私が入会した時は３４歳で例会場が国際ホテルでした。まだまだ若かりし頃で例会の後は二次会そして誘われれば三次会と夜中２時３時までお付き合いは当然と言った感じでした。
先輩方は時間も忘れて熱くＹＭＣＡやワイズの事業の有り方や考え方や自分の思いを語り合っておられました。時には討論を越えて喧嘩されてるのかな～っと思うぐらいに熱かった事を思い出します。
私は右も左も解らないなかお酒が好きで付いて行ってましたが今から思えば良い経験で良い勉強に成りました。

そんな事を考えていると今のウイングは人材も若い優秀な人がいっぱい居るのに事業の多さや目先の時間に追われて、何事も深堀りして意見を交わす肝心な所が希薄に成って久しい気がする。

例えば①Ｙサの事業やＣＳ事業は委員長に成ったら人数集めが主になってしまってはいないだろうか？もっと事業の本質を吟味したり皆に知らしめたりする事が後回しに成ってはいないだろうか？②ＥＭＣ事業は人を集めたり増やしたりする事が主になってしまってはいないだろうか？私はＥＭＣの順番はＣ⇒Ｍ⇒Ｅだと思っている③ファンド事業のチャリティーも商品やお金の集金が事業の主に成ってはいないだろうか？じゃがいもはＹＭＣＡの理念やワイズ活動の主旨を説明したビラと共に販売して色々な友人や市民にＹＭＣＡ運動を知って頂いたり広げたりする事を先輩から教わった。
さてこれからのウイングクラブはもっともっと中身の充実したクラブに成長していきたい！
それもこれも先輩から教わった良い所を吸収しつつ中堅・若手が今一度意見を戦わす活気ある場面を作って行く事が大事であると思う。
事業の遂行だけでなく、事業委員長は自分の分野の問題点や気に成る題材をメンバーで討論や意見交換する場面をどんどん作っていく事も役目だと思いますが如何でしょうか！

バースデー・アニバーサリーは、メンバーのみの公開となります。

11月・12月の予定

11月の予定

5日（木）	第一例会：メンバースピーチ	19時～	H日航プリンセス
12日（木）	役員会	19時～	三条ＹＭＣＡ
15日（日）	リトセンオータムフェスタ		リトリートセンター
22日（木）	第二例会：IBCアワー	19時～	H日航プリンセス

中止

チャリティーバザー　三条YMCA
国際協力募金　三条YMCA
成望館　ふれあいまつり　成望館
リ・ブラン京都中京バザー　衣笠教会

12月の予定

3日（木）	第一例会：EMCアワー	19時～	H日航プリンセス
10日（木）	役員会	19時～	三条ＹＭＣＡ
17日（日）	第二例会：クリスマス例会	18時～	H日航プリンセス

中止

京大病院秋祭り　京大病院
市民クリスマス　三条ＹＭＣＡ
マリアの会クリスマス会　H日航プリンセス